

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会
第1回競技式典・宿泊衛生・輸送交通
合同専門委員会



日時:令和7年3月19日(水) 19時から

場所:高鍋商工会館1階 大会議室

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会 第1回競技式典・宿泊衛生・輸送交通 合同専門委員会 会次第

1 開会

2 事務局長あいさつ

3 委嘱状交付

4 議事

第1号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画(案)について

【競技式典委員会】

第2号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町競技運営基本計画(案)について

第3号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町リハーサル大会開催基本計画(案)について

第4号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町式典基本計画(案)について

第5号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町施設整備基本計画(案)について

【宿泊衛生委員会】

第6号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町宿泊基本計画(案)について

第7号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町医事・衛生基本計画(案)について

【輸送交通委員会】

第8号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町輸送交通基本計画(案)について

第9号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町警備・消防防災基本計画(案)について

5 その他

6 閉会

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画（案）

1 趣 旨

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「大会」という。）の成功に向け、町民・行政・各関係機関等との連携を図り、スポーツによる感動や交流の輪を広げるとともに、運営に関わる人々の心に残る大会の実現を目指し、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催基本方針」に基づいて、開催推進総合計画を定めるものとする。

2 推進項目

(1) 総務企画関係

① 総務企画

県、競技団体、及び関係団体（以下「県等」という。）との緊密な連携を図り、各競技会を成功させるとともに、町民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通じた活力あるまちづくりにつながる大会となるよう、総合的な計画を策定し、施策の推進を図る。

② 財務

県等と相互協力のもと、簡素化を図りながらも、創意工夫により時代のニーズに沿った、効率的かつ効果的な財務の運営を図る。

③ 広報

大会に対する町民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を展開するとともに、高鍋町を訪れる方々をはじめ、全国に自然・歴史・文化など高鍋町の魅力を発信する。

④ 町民協働

町民に大会の意義を広めるとともに、町民一人ひとりがそれぞれの立場で参加し、活躍する大会とすることで、その経験を将来の町民協働によるまちづくりにつなげる。

⑤ 歓迎・おもてなし

選手団体や大会関係者をはじめ、高鍋町を訪れるすべての方々を温かくお迎えするとともに、自然・歴史・文化など本町の魅力に触れていただき、大会終了後も訪れていただけるよう、心のこもったおもてなしを提供する。

(2) 競技式典関係

① 競技

競技会の円滑な運営を図るとともに、県等と連携を図りながら、競技に必要な競技用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

② 式典

表彰式等については、簡素な装飾や演出に努めることを基本としながらも、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

③ 施設

国民スポーツ大会開催基準要項の施設基準を踏まえ、既存施設の有効活用を図るとともに、大会開催後の町民利用にも配慮した整備に努める。

(3) 宿泊衛生関係

① 宿泊

選手、監督及び大会関係者等の宿泊については、県等と連携し、効率的な配宿体制の確立を図る。

② 医事・衛生

本町を訪れる方々が、清潔で快適な環境で活躍や観覧等ができるよう、医療機関及び関係機関等との連携協力を図りながら、医事・衛生体制の確立を図る。

(4) 輸送・交通関係

① 輸送交通

本町の交通事情を勘案し、交通事業者と連携しながら、安全かつ効率的な輸送手段の確保に努めるとともに交通混雑の緩和等へ配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

② 警備防災

競技会場その他大会関係施設における安全面の確保、事故等の防止及び大規模災害など非常時における緊急対応に万全を期するため、警備、消防・医療等の関係機関と連携しながら、警備・防災体制の確立を図る。

3 開催推進総合年次計画

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合年次計画(年度別業務一覧)は、別表のとおりとする。
また、年次計画は、進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町競技運営基本計画（案）

1 目 的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会において、本町で開催される競技会については、参加する選手がその能力を十分発揮できるよう、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、円滑かつ効率的な運営を図るため、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携し、準備に万全を期する。

2 内 容

(1) 競技会の運営

競技会の運営については、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携を図り、多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、町民参加を含む幅広い体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の編成

競技役員等の編成については、県、競技団体等と十分協議のうえ、適正な配置を行う。

(3) 競技会場・練習会場の確保・整備

競技会場、練習会場の確保・整備については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、競技運営に支障のないよう計画的で効率的な整備を図る。

(4) 競技用具の整備

競技用具の整備については、現有する競技用具をできる限り活用しながら、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

(5) 競技記録

競技記録の収集及び速報については、県、競技団体、関係機関等と連携を図りながら、正確かつ迅速に処理できる体制づくりを行う。

(6) リハーサル大会

リハーサル大会の開催については、競技会の運営能力の向上を図るとともに「日本のひなた宮崎国スポ」開催に対する町民の機運醸成を図るため、県、競技団体、関係機関等と協力して開催する。

(7) デジタル技術の活用

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会への運営や競技記録業務における情報についてデジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。

日本ひなた宮崎国スポ高鍋町リハーサル大会開催基本計画（案）

1 目的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「国スポ」という。）に備えて本町で開催する競技別リハーサル大会については、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町競技運営基本計画」に基づき、競技会の運営能力の向上と町民の機運醸成を図るため、県、競技団体、関係機関等と協力して開催する。

2 大会の選定

リハーサル大会は、県及び競技団体との協議により選定する。

3 大会の運営

リハーサル大会は、原則として日本のひなた宮崎国スポに準じて運営するものとし、競技団体と協力し、目的や実情に応じ、必要最小限の経費で創意工夫を凝らして、質の高い効率的な大会運営に努める。

4 内容

(1) 実施本部の設置

リハーサル大会の運営に万全を期するため、大会実施本部を設置する。

(2) 競技運営

① 競技運営

競技運営主管は競技団体とし、日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）は、競技団体との緊密な連携のもとに、合理的かつ効率的な運営に努める。

② 競技記録の収集及び速報

競技団体との緊密の連携のもとに、迅速かつ正確な記録の収集及び速報に努める。

(3) 式典

① 開・閉会式及び表彰式

開・閉会式及び表彰式（以下「式典」という。）は、競技団体と協議し、競技運営に支障がないよう簡素化に努める。

② 式典音楽

式典で使用する音楽は、CD等の活用を図るなど簡素化に努める。

(4) 施設

リハーサル大会で使用する施設は、原則国スポで使用する競技会場を充てることとし、できる限り国スポと同じ条件により行う。また、リハーサル大会に必要な仮設施設は、競技団体及び施設管理者と協議のうえ整備する。

(5) 競技物品

リハーサル大会に必要な競技物品については、既存物品を活用することとし、不足する場合は、借用での対応を基本とする。また、物品を新たに購入する場合は、日本のひなた宮崎国スポーツでの使用を考慮し、必要最小限とする。

(6) 医事・衛生

リハーサル大会参加者の傷病に速やかに対応するため、関係機関等の協力を得て、医療救護体制を整えるとともに、清潔で快適な環境整備に努める。

(7) 感染症の感染拡大防止

リハーサル大会参加者が安心・安全に参加できるよう、国及び公益財団法人日本スポーツ協会並びに各中央競技団体が策定する感染症拡大予防ガイドラインを参考に必要な感染拡大防止対策を、競技団体及び施設管理者と協議のうえ、実施する。

(8) 輸送交通

リハーサル大会参加者の輸送については、原則として既存の公共交通機関を利用する。ただし、公共交通機関の状況や競技の特殊性等から必要と認めるときは、計画輸送を行う。

(9) 警備・消防

リハーサル大会を安全かつ円滑に運営するため、関係機関等と連携し雑踏事故、火災その他災害、事故等の未然防止に努めるとともに、非常時における緊急対応に万全を期する。

(10) その他

この計画に定めるもののほか、必要な事項は、町実行委員会の各基本計画に準じて実施する。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町式典基本計画（案）

1 目的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」において本町で開催する式典については、大会参加者への歓迎、賞賛を表すものとし、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、簡素化・効率化等の創意工夫を図りつつ、本町の特色を生かした式典の運営を図ることを目的とする。

2 内容

(1) 開始式

開始式を実施する場合は、選手のコンディションに配慮し、競技運営に支障のないよう簡素化に努めること。

(2) 表彰式

表彰式は、競技団体及び関係機関等と協議、協力して実施するものとし、入賞者が、一般観覧者を含め競技会に参加した多くの人々と喜びを分かち合えるような、競技会終了にふさわしいものとする。

(3) 式典音楽

式典で使用する音楽は、CD等の活用を図るなど、できるだけ簡素なものとする。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町施設整備基本計画（案）

1 目的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「国スポ」という。）における競技施設については、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、既存施設の有効活用を図るとともに、国スポ開催後の町民利用に配慮し、競技運営に支障のないよう整備を行う。

2 内容

(1) 競技施設の整備

競技施設の整備については、競技運営に支障がないよう、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議の上、既存施設の有効活用を原則とし、仮設等での対応を含め、最小限の整備にとどめる。

(2) 練習会場の整備

練習会場の整備については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議の上、できる限り既存施設を活用する。

(3) 臨時仮設物の整備

臨時仮設物の整備については、競技施設、観客席、案内所等の競技会の運営に係る臨時仮設物は、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議の上、整備する。

(4) 仮設給排水施設整備

仮設給排水施設整備については、休憩所、便所等で仮設給排水施設が必要と認められる箇所については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議の上、整備する。

(5) 駐車場整備

駐車場整備については、競技会場、練習会場の周辺等に駐車場を確保するため、必要に応じて臨時駐車場を設ける。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町宿泊基本計画（案）

1 目的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」に参加する選手、監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）の宿泊については、それぞれの分野で十分な活躍ができるよう万全を期するため、宿泊施設その他関係団体との連携により大会に集中できるような環境を整えるとともに、効率的な配宿体制の構築を図ることを目的とする。

2 内容

(1) 宿舎

ア 町内の旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）のみでは大会参加者の収容が困難であることから、宮崎県、関係機関等と協議のうえ、町外の旅館等も利用することとする。

イ 風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められる宿舎は利用しない。

(2) 配宿

ア 選手・監督及び競技会に関わる役員（以下「選手・監督等」という。）の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況を考慮し、大会運営に支障のないよう留意して行う。

イ 選手・監督の配宿は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して割り当てる。

ウ 選手・監督等を除く大会参加者の配宿は、宮崎県と協議して行う。

(3) 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体が協議のうえ、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

(4) 食事

大会参加者に提供する食事は、安心・安全で栄養バランスに配慮しながらできるだけ地元の食材を取り入れたものを提供する。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町医事・衛生基本計画（案）

1 目的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」に参加する選手、監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）および一般観覧者が十分な活躍と観覧ができるよう、県、競技団体、関係機関及び関係団体の協力を得ながら、医療救護体制を整えとともに、清潔で快適な環境整備に努める。

2 内容

(1) 医療救護

大会参加者及び一般観覧者の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関・団体等の協力を得て、各競技会場に救護所を設置するとともに、応急処置及び必要に応じた医療機関への移送等、医療救護体制を整える。

(2) 防疫

大会参加者等の感染症の発生を防止し、そのまん延を防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、防疫体制を整える。

(3) 食品衛生

大会参加者等の食中毒の発生を予防するため、関係機関・団体等の協力を得て、食品衛生に対する取り組みを推進する。

(4) 環境衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等はもとより、広く町民の協力を得て、宿舍及び競技会場等における環境衛生の取組を推進する。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町輸送交通基本計画（案）

1 目的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「国スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員その他の関係者（以下「大会参加者」という。）及び一般観覧者の輸送・交通については「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、本町の交通事情を勘案し、交通事業者その他関係機関と連携を図りながら、安全かつ確実に実施することを目的とする。

2 内容

(1) 輸送対策

① 輸送原則

輸送に当たっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

② 計画輸送

競技会場、練習会場又は宿泊施設への輸送の場合において、公共交通機関の状況や競技の特殊性等から必要と認めるときは、指定集合地を設けたうえで、計画輸送を行う。

③ 競技共催地市町間の輸送

他市町と共催で行う競技に係る競技関係者の輸送については、当該市町と協議のうえ、別に定める。

(2) 交通対策

① 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署その他関係機関と協議のうえ、必要に応じて交通規制等の適切な対策を講じる。

② 交通の整理誘導

大会参加者関係車両、一般観覧車両及び歩行者の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場の周辺道路に案内標識を掲出するとともに、必要に応じて整理誘導員を配置する。

(3) 駐車場対策

① 駐車場の確保

駐車場は、競技会場及び練習会場ならびにその周辺における確保に努め、必要に応じて駐車場整理員を配置し、駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

② 駐車場の利用

大会参加者関係車両の駐車場については、運営上必要と認められるものに限定し、一般車両（一般観覧者車両を含む。）と容易に区別できるよう必要な措置を講じる。

(4) 環境への配慮

大会期間中における交通混雑の緩和と環境への負荷の軽減を図るため、大会参加者者及び一般観覧者に対し公共交通機関の積極的な利用を促すとともに、町民に対しても渋滞の原因となる違法駐車防止、自家用車の利用自粛協力等の啓発に努める。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町警備・消防防災基本計画

1 目的

第 8 1 回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「国スポ」という。）における警備・消防防災対策については、競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対策に万全を期するため、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、消防、警察その他関係機関と連携し、警備・消防防災体制の確立を図る。

2 内容

① 警備対策

- ア 競技会場、練習会場、宿泊施設及び沿道等（以下「競技会場等」という。）における雑踏事故、その他の事故及び事件の防止を重点とした適切な警備措置を講じる。
- イ 大会期間中には、暴力事犯・盗犯防止等の諸対策を推進し、犯罪の予防に努める。

② 消防防災対策

- ア 競技会場等の火災、その他の災害の予防並びに災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急救助に関する諸対策を講じる。
- イ 大会期間中の火災その他の災害の未然防止及び災害発生時の被害の軽減を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

③ 大規模災害・突発重大事案対策

競技会場等で大規模災害及び突発事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

④ 関係機関等との連絡調整

警備・消防防災対策の円滑な推進を図るため、関係機関等との緊密な連携を図るとともに、情報連絡体制を確立する。



日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会事務局

(高鍋町教育委員会社会教育課内)

〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8 3 3 5 番地 2

TEL 0983-23-3701 FAX 0983-21-1681

E-mail:kokuspo2027@town.takanabe.lg.jp